

## 湘南ライスセンター 株式会社 神奈川県平塚市

### 基本情報

- ・気候：神奈川県中央部湘南地域に位置し、温暖な気候
- ・土質：相模川と金目川の下流域に発達した黒ボク土・灰色低地土
- ・労働力(構成員)：農業者20名
- ・土地利用型作物の栽培品目：水稲
- ・飼料用米作付開始：平成25年産

品目	作付面積	平均区画
主食用米(移植)	43ha	10 a
飼料用米(移植)	3ha	10 a



温湯種子処理機による作業

### 経営方針(重視・優先していること、こだわり等)

- ・水稲専作で品種による作型の分散による作業効率の向上
- ・環境保全型農業の実践による安全な米生産の推進
- ・環境保全型技術に必要な機材の導入
- ・水稲作業の受託による水田を核とした地域農業の活性化

### 稲作の施肥・防除におけるコスト低減の取組

#### ・農薬

- ① 水稲種子伝染性病害虫の防除について、環境保全の取組と農薬資材費の低減から、温湯消毒による種子消毒を実施
- ② 温湯消毒の専用装置の導入により、温度管理の徹底と種子の発芽不良を防止
- ③ 農薬の廃液処理が不要

### 支援体制

- ・種子消毒技術は他県の先進地モデルの取組みを参考に導入
- ・施設、機械の導入に対して、国庫補助事業「強い農業づくり交付金」による事業の導入
- ・地方自治体及び農業再生協議会等による関連補助事業の導入を支援
- ・JAでは温湯消毒実施米に対して買取加算
- ・県農業技術センターでは技術情報の提供

### 課題・今後の目標

- ・受託の増加に伴い、早生品種に作業が集中しないよう、作期の異なる品種の導入により、作業効率を上げる必要がある。
- ・農薬の軽減による付加価値
- ・紙袋から大型フレコンバック出荷へシフトすることにより、資材費及び労力の低減を図る。